

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

事務事業名			コード			予算科目			所管課			農水産課			担当班			振興班		
26200 みなと公園管理費						会計 一般			6			3			2					
基本施策 20 公園の充実						根拠法令 飯岡漁港環境整備事業施設維持管理変更協定書														
施策の展開 37 公園の維持管理						戦略事業 179 公園維持管理														
施策の展開						戦略事業														

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 14 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	いいおかみなと公園の日常的な維持管理業務 ・遊具・トイレ等設備の管理点検、補修業務 ・草刈り、公園清掃業務、ごみ収集業務(委託) 重要または大規模な修繕や改修等については、施設権利者である県と協議 平成25年度より、外西防波堤親水型堤防の日常的な維持管理業務を追加
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
旧飯岡町からの要望により、平成9年度建設開始(飯岡漁港環境整備事業施設)。平成12年度完成。平成14年度、県と旧飯岡町で維持管理協定締結。平成15年度、内容を一部修正した変更協定書締結。平成17年度、合併により旧飯岡町から新旭市へ管理を引き継ぐ。	・設備の故障や破損(老朽化や震災津波被害、人為的理由等のため)による交換、撤去。 ・市町村合併で担当部署が変わり、事務所が公園から遠くなった(車で片道30分)。日常的な巡回業務の所要時間が増えたほか、突発的な事故等に対し迅速な現場対応が困難となる可能性がある。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
・利用者からは、公園内でバーベキューや花火が出来るかという問合せが多い。安全面の問題から不可と回答しているが、実際には無許可で火気使用する客がいる様子である。 ・委託業者から、公園内設備の破壊・汚損や部品盗難、不法ごみ投棄等がしばしば報告される。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算)		単位:千円					
1. 需用費	822	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料	千円	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)
2. 役務費	197	浄化槽検査手数料・汲取り手数料、保険料	千円	969	933	949	822
3. 委託料	2,440	草刈り、トイレ清掃、公園清掃、ごみ回収業務委託料	千円	330	230	230	197
4. 使用料及び賃借料	223	芝刈機借上料	千円	1,844	1,941	2,154	2,440
5. 備品購入費	0		千円	246	246	246	223
事業費計(A)			千円	0	0	0	0
② 特定財源の内訳(29年度の決算)		単位:千円					
1. 国庫支出金	0		千円	3,389	3,350	3,579	3,682
2. 都道府県支出金	0		千円				
3. 地方債	0		千円				
4. その他	0		千円	3,389	3,350	3,579	3,682
一般財源			千円				

前年度増減理由	花壇花植え業務実施に伴う委託料の増
---------	-------------------

従事職員数 常時 1 人 最大 4 人 × 10 日 = 延べ 40 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

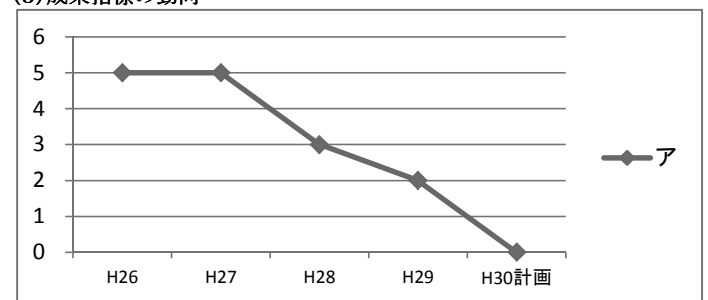
手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	29年度実績(29年度に行った主な活動) ・遊具・トイレ等設備の巡回点検、補修作業 ・各種業務委託(トイレ清掃、浄化槽保守点検、草刈り、公園清掃、ごみ収集、看板作製、低木剪定、花壇の花植え)		ア トイレ清掃回数	回	223	225	224	227	227
			イ 公園ゴミ拾い清掃回数	回	116	116	117	116	118
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	対象意図 対 象 意 図 いいおかみなと公園(旭市下永井814番地) 公園の適正な維持管理により、利用者が安全・快適に利用できる状態を保つ。 飯岡漁港親水防波堤(旭市下永井地先) 飯岡漁港親水防波堤の適正な維持管理により、利用者が安全・快適に利用できる状態を保つ。		ア 公園管理に対する苦情件数	件	5	5	3	2	0
			イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値減＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	比較 25年度 26年度 27年度 28年度 29年度 30計画
	【コメント】 (低下の場合、その理由)					ア 3 0 Δ2 Δ1 Δ2 イ
③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 廃止・休止 ☐ その他()	
	年度内	・遊具・トイレ等設備の巡回点検、補修作業 ・各種業務委託(トイレ清掃、浄化槽保守点検、草刈り、公園清掃、ごみ収集、低木剪定、花壇花植え)				